



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第 630 号

(定時総会通知)

平成28年 4 月20日編集

発 行 所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電 話 048(645) 1 9 0 6
F A X 048(648) 1 8 6 5
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <http://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110 - 9 - 195954番

発行責任者 高 橋 三 男

編集責任者 大 橋 邦 啓

印 刷 所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記 事 の 内 容

定時総会通知

公益社団法人埼玉県獣医師会第68回定時総会
並びに埼玉県獣医師政治連盟総会開催… 1

熊本大震災動物救護活動等支援義援金の
募集について…………… 2

学術

平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会
(川崎)、獣医学術関東・東京合同地区
学会開催案内、発表演題の募集…………… 4

会務報告

第 6 回理事会…………… 8
第 7 回理事会…………… 9

予告

北支部学術講習会のお知らせ…………… 10

ひろば

新入会員の抱負…………… 10
さいたま市支部学術講習会開催報告…………… 11

南第一支部・南第二支部合同学術講習会
開催報告…………… 11
県幹部職員の就任挨拶について…………… 12

お知らせ

衛生支部・農林支部会員の異動状況…………… 13
春季合同学会参加登録費の助成等について… 16
埼玉県獣医師会提携ローンについて…………… 17

切り抜きニュース

○世界医師会・獣医師会 北九州で国際会議
－ 11月開催 人獣共通の感染症対策－ …… 18
○耐性菌対策 行動計画を決定
－ 政府 抗菌薬使用量 3 分の 2 に－ …… 19
○生乳取引 事実上の自由化提言
－ 規制改革会議－…………… 19

埼玉県獣医師会学術広報版 …… 20

事務局より

事務局メモ…………… 21
編集後記…………… 22

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めます。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

公益社団法人埼玉県獣医師会第68回定時総会 並びに 埼玉県獣医師政治連盟総会開催

定款第14条に基づき定時総会を次のとおり開催いたしますので、会員の皆様多数のご出席をお願いします。
なお、準備の都合上、出欠について、5月23日(月)までに本会報に同封のハガキ(「出欠報告・委任状」)にてご報告(ハガキを返送)ください。

公益社団法人埼玉県獣医師会第68回定時総会開催

- | | |
|--|--|
| 1. 日時 平成28年 6 月 8 日(水)
午後 2 時00分(受付 午後 1 時から) | 第 2 号議案 平成27年度決算の承認に関する件 |
| | 第 3 号議案 平成28年度会費(負担金)および入会金(案)に関する件 |
| 2. 場所 さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」 | 第 4 号議案 平成28年度一時借入金の最高限度額および借入・預入先金融機関の決定に関する件 |
| 3. 日程 | 第 5 号議案 平成28年度役員報酬に関する件 |
| (1) 開会のことば | 第 6 号議案 役員の補欠選任に関する件 |
| (2) 埼玉県獣医師会員憲章の唱和 | 付帯決議 |
| (3) 物故会員に対し黙祷 | (8) 祝寿表彰および記念品贈呈・功労会員証の贈呈 |
| (4) 会長あいさつ | 野生生物保護功労者表彰状の伝達 |
| (5) 議長等選出 | (9) 新入会員の紹介 |
| (6) 議事録署名人および書記の指名 | (10) 来賓祝辞 |
| (7) 議 事 | (11) 来賓紹介 |
| 報告事項 | (12) 祝電披露 |
| 平成28年度事業計画および収支予算に関する件 | (13) 閉会のことば |
| 決議事項 | |
| 第 1 号議案 平成27年度事業報告の承認に関する件 | |

註：総会終了後、来賓を交えて懇親会を開催致しますので多数ご参加願います。(参加費 会員 5,000円)

埼玉県獣医師政治連盟総会開催

前記の埼玉県獣医師会第68回定時総会開催に先だち、平成28年 6 月 8 日(水)午後 1 時20分から、埼玉県獣医師会総会会場（さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」）において開催しますので関係会員多数のご出席をお願いいたします。

- | | |
|--|----------------------------------|
| 1. 日時
平成28年 6 月 8 日(水)
午後 1 時20分 (受付 午後 1 時から) | 3. 日程 |
| 2. 場所
さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」 | (1) 開会 |
| | (2) 理事長挨拶 |
| | (3) 来賓祝辞 |
| | (4) 議長選出 |
| | (5) 議事 |
| | 第 1 号議案 平成27年事業報告および収支決算の承認に関する件 |
| | 第 2 号議案 平成28年事業計画および会費徴収(案)に関する件 |
| | (6) 閉会 |

平成28年 4 月20日

会員各位

公益社団法人埼玉県獣医師会

会長 高橋 三男

熊本大震災動物救護活動等支援義援金の募集について

今回の熊本大震災発生に伴い我々の仲間である現地の動物診療獣医師はじめ多くの方々が、現在、また、今後も多大な困難な事情に直面しております。埼玉県獣医師会は、この度、被災地の獣医療提供体制の復興対策や動物救護活動等に充てる目的で日本獣医師会が定めた「熊本大震災動物救護活動等支援義援金」の趣旨に則り、埼玉県獣医師会会員から義援金を募り、県内を取りまとめの上、日本獣医師会に送金いたします。

つきましては、趣旨をご理解の上、下記の期間内に埼玉県獣医師会が指定する口座に支援義援金をお振込みいただきますようご協力をお願いいたします。

記

募金の期間 平成28年 4 月から当分の間

〔 日本獣医師会では、中間集計を 5 月末に行い、現地における動物救護活動等の推進状況を踏まえ、募金の募集期間を決定する。 〕

義援金振込方法

同封の郵便振込用紙をご利用いただき、次の埼玉県獣医師会の口座(ゆうちょ銀行)にお振込くださいますようお願いいたします。

0 0 1 0 0 - 8 - 3 5 2 4 2 0 (ゆうちょ銀行払込取扱票)

公益社団法人埼玉県獣医師会

「熊本大震災動物救護活動等支援義援金」の募集

今回、未曾有の大災害となりました熊本大震災に被災された皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い現地のライフラインの復旧と被災地の方々のご健康の維持・回復をお祈り申し上げます。

さて、被災地におきましては、県・市町村当局との連携・指導の下で、被災動物に対する診療の提供を含む動物の救護活動（以下「動物救護活動」という。）等が獣医師会（獣医師）により開始されたところであります。

日本獣医師会におきましては、国民生活の安全・安心を確保する上で重要なテーマとされる「人と動物との共存の理念」のもとに、この被災地等における「動物救護活動」等の円滑な推進を支援するため、公益社団法人日本獣医師会「熊本大震災動物救護活動等支援義援金」募集要領を別紙のとおり定め、募金活動を開始した次第です。

会員地方獣医師会、構成獣医師におかれましては、どうか前記の趣旨をお汲み取りいただき、募金につきましてご厚情及びご支援・ご協力をいただきたくよろしくお願い申し上げます。

平成28年4月

公益社団法人 日本獣医師会

学 術

平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会(川崎)、 獣医学術関東・東京合同地区学会開催案内

担当 川崎市獣医師会

区 分	関 東 ・ 東 京 合 同 地 区 獣 医 師 大 会	日 本 産 業 動 物 獣 医 学 会	日 本 小 動 物 獣 医 学 会	日 本 獣 医 公 衆 衛 生 学 会
日 時	平成28年 9 月11日 13:00 ~ 14:00	平成28年 9 月11日 午前の部 10:00 ~ 12:00 午後の部 14:15 ~ 16:15		
大会・地区学会長 分野別地区学会長	関東地区獣医師会連合会 会長 竹 原 秀 行	東京農工大学 白 井 淳 資	日本大学 亘 敏 広	東海大学 山 本 茂 貴
会 場	ホテル K S P 川崎市高津区坂戸3-2-1 TEL: 044-819-2222			
	3 階 KSP ホール	7 階 709室	3 階 KSP ホール 3 階 ギャラリー	7 階 701室
次 第	〔大 会〕 〔大 会〕 1. 開会の辞 2. 連合会長挨拶 3. 獣医師会功績者表彰 4. 受賞者代表謝辞 5. 来賓祝辞 6. 議長選出 7. 議 事 (1) 平成28年度経過報告 (2) 議 案 (3) 大会宣言 8. 閉会の辞	〔三学会〕 1. 開会の辞 2. 分野別地区学会長挨拶 3. 学会・発表 4. 審査委員会 5. 閉会の辞 6. 優秀論文発表者表彰		
	〔市民公開講座〕 テーマは検討中 14:15 ~ 15:30 1 階 銀杏	〔講演申込み要領〕 1. 提出先: 公益社団法人川崎市 獣医師会 2. 演題・抄録提出期限 平成28年 6 月24日 (金) 3. 提出方法: 所属地方獣医師会 を経由 4. 演題: 1 題 8 分 / 質問 2 分 5. 原稿執筆要領: 別紙 6. 審査員: 幹事・学識経験者の 中から地区学会長に選任され た者 7. 参加費: 5,000円(昼食・抄録代) 交流会: 7,000円 ※ 埼玉県獣医師会会員の参加費 及び交流会費については、全 て本会にて負担します。(参 加無料)		
	〔交 流 会〕 17:15 ~ 19:15 3 階 KSP ホール	※学会発表順序、演題は演者の都合により変わることがあります。 ※三学会は学術講演とともに、獣医師生涯研修事業のポイント 取得対象プログラムとして、参加者にポイントが付与されます。		

【タイムスケジュール】

9：00～	10：00～12：00	12：00～13：00	13：00～14：00	14：15～15：30	14：15～16：15	17：15～19：15
受 付	三学会	昼 食	大 会	市民公開講座	三学会	交流会
	動物用医薬品・機器等展示 3 階 KSP ホール前 10：00～16：00					

[会場までの交通]

・電車をご利用の場合

最寄駅: 東急田園都市線・大井町線 溝の口駅 / JR 南武線 武蔵溝ノ口駅

・徒歩約15分

・溝の口駅北口バスターミナル9番乗り場から、KSP 行き無料シャトルバスにて約5分

・お車をご利用の場合

第三京浜道路: 京浜川崎 IC から約3分

東名高速道路: 東名川崎 IC から約25分

《参加申込の方法》

本大会・学会への参加は、**事前登録**することとなっております。参加を希望される方は、8月5日(金)までに、**下記事項(お知らせいただく内容)を事務局までお知らせください。**当日登録も可能ですが、**極力、事前登録をお願いします。**

なお、「大会・学会参加費(5,000円)」及び「交流会参加費(7,000円)」は全て本会が負担するので参加者負担金はありません。

《お知らせいただく内容》	《連絡先》
・氏名 ・所属支部 ・参加区分 ①「大会・学会」と「交流会」に参加 ②「大会・学会」のみに参加 ③「交流会」のみに参加	埼玉県獣医師会 事務局 住所：〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町 1-340(埼玉県農業共済会館内) TEL：048-645-1906 FAX：048-648-1865 Eメール：s - vma@vesta.ocn.ne.jp

平成28年度獣医学術関東・東京合同地区学会の発表演題の募集

平成28年度における当該地区学会の発表演題については、次の「平成28年度獣医学術関東・東京合同地区学会発表演題募集要領」及び「発表用ファイルの作成方法および注意事項」により募集いたします。

平成28年度獣医学術関東・東京合同地区学会発表演題募集要領

1 演題の申込方法

(1) 発表演題の申込み及び講演要旨

ア 発表演題の申込み

発表学会名、発表者の氏名(ふりがな)、所属先の名称、演題名を、書面又はEメールで埼玉県獣医師会事務局に提出してください。

イ 講演要旨の提出

「**3 発表要旨の記述方法**」に従い作成の上、発表演題の申込みと同様に埼玉県獣医師会事務局にEメールにて提出してください。

(2) 発表演題と講演要旨の提出先

〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
 公益社団法人埼玉県獣医師会 事務局
 TEL：048-645-1906 FAX：048-648-1865
 E-mail：s-vma@vesta.ocn.ne.jp

なお、埼玉県獣医師会に提出いただいた発表演題申込みと講演要旨は、本会で取りまとめの上、次の平成28年度関東・東京合同地区学会事務局(川崎市獣医師会)に送付いたします。

〒211-0067 川崎市中原区今井上町1番34号 和田ビル内
 公益社団法人川崎市獣医師会 内
 平成28年度関東・東京合同地区学会事務局
 TEL：044-733-7313 FAX：044-733-7314
 E-mail：kvma@bg.wakwak.com

(3) 申込みと講演要旨提出の締切

講演要旨集を作成する都合上、演題の申込みと講演要旨の提出締切は下記の通りといたします。

【締切】平成28年6月24日(金) 期限厳守

2 発表について

- (1) 発表演題は、未発表であること。
- (2) 非会員発表者については、参加登録料等を別に定め参加の意向に配慮します。
- (3) 発表は、口演と液晶プロジェクター(1台)により行います。
(時間の都合により紙上発表とすることがあります。)
- (4) 発表時間は、発表8分、討論2分の10分です。時間を厳守してください。
- (5) 発表には、原則として学会で用意するパソコンを使用してください。
- (6) 発表用ファイルは、パワーポイントファイル(Microsoft Powerpoint 2010 ~ 2013)により作成し、CD-Rに保存したものを、下記の締切日までに指定の宛先に送付してください。
※発表用ファイルの作成および発表上の注意事項、CD-R送付方法及び宛先等については、
発表用ファイルの作成方法および注意事項をご参照ください。

- (7) 発表用ファイル提出の締切

【締切】平成28年8月23日(火) 必着のこと

3 発表要旨の記述方法

- (1) Windows版Microsoft Wordを用い、7ページの記入例を参考に作成してください。
用紙はA4版を使用して1頁とします(上下左右30mm程度余白をとる)。
- (2) 演題(14ポイント、ゴシック体、左寄せ)は1行目、1行空けて発表者の氏名(12ポイント、明朝体、太字、右寄せ)、その下に所属(10.5ポイント、明朝体)を記入してください。
共同研究者があるときは、発表者には○印を付し、共同研究者全員の氏名の右上方に所属を示すために下記の例のように番号をつけてください。
例：○川崎太郎1) 日本次郎2) 関東三郎3)
- (3) 発表者所属(勤務先名等)は、共同研究者右肩に付した番号を書き、例1のように記入して所属を入れてください。勤務先名は例2のように省略してください。
例1 発表者所属 1)東部家保 2)AB 動物病院 3)東大
例2 北海道大学→北大、日本大学→日大、日本獣医生命科学大学→日獣大
独立行政法人農業技術研究機構動物衛生研究所→動衛研、
衛生研究所→衛研、農水省動物検疫所→動検、
〇〇市生活衛生部食品衛生課→〇〇市食品衛生課、
〇〇県環境農政部畜産課→〇〇県畜産課、
〇〇食肉衛生検査所→〇〇食肉衛検
- (4) 本文の記述は、10ポイント、明朝体を使用し、1,000字以内にまとめてください。書き始めは、発表者所属から1行(14ポイント)空けてください。
記述の見出しは、I. はじめに、II. 材料および方法、III. 成績、IV. 考察の順で記載してください。ただし、必ずしもこの見出しに限るものではありません。
- (5) 見出しの記号は、次の様式による。
I _____ 1 _____ (1) _____ ア _____ (ア) _____
II _____ 1 _____ (1) _____ ア _____ (ア) _____
- (6) 発表要旨の記載は、和文、口語体「である」調として、数字は算用数字を用い、度量換算はメートル、単位は、km、cm、kgなどの記号を用いてください。人名、地名、学名などを英字で記載する場合は、大文字、小文字、キャピタル、イタリック、ロマンなどの字体としてください。
環境依存文字は使わないでください。
- (7) 記載上の用語は、次のように統一します。
我国→わが国、著者・筆者→演者、♂・♀→雄・雌、充分→十分、
胎児→胎子、洗滌→洗浄、3ヶ月→3カ月、仔牛→子牛、行なった→行った、3才→3歳。
- (8) 平仮名にするものは、いっぽう、したがって、および、～のような、～することができる。
漢字にするものは、その他、次に、及ぶ、従う。
- (9) 図表等は、適宜本文中に挿入し、図1、表1のように表記してください。
- (10) 図表、写真等の入稿はカラーでも結構ですが、抄録の印刷においては、白黒となりますので
ご了解ください。

第6回 理事会

1 会長挨拶

2 報告事項

- 平成28年度集合狂犬病予防注射に係る注射実施者及び資材配布計画等の実施計画について協議した。(3月10日)

オ ボウリング大会

ボウリング同好会の協力により51名が参加して開催した。(2月11日)

カ 第1回開業部会第1運営委員会

会員の入会促進などについて協議した。(3月9日)

キ 第1回開業部会第2運営委員会

災害時における動物救護体制等について県と協議するとともに、アライグマの被害と医薬品の欠品について意見交換を行った。(3月9日)

ク 第4回総務委員会

平成27年度決算見込み、平成28年度予算案、マイナンバー制などについて協議した。(3月17日)

(2) 業務執行理事職務執行状況に関する件

業務執行理事からそれぞれの職務について執行状況が報告された。

3 議決事項

第1号議案 平成28年度集合狂犬病予防注射実施者の承認に関する件

平成28年度集合狂犬病予防注射実施者として申出のあった333名の全員が承認された。

第2号議案 平成27年度新入会員の承認に関する件

入会申込みのあった1名(団体支部)の入会を承認した。

第3号議案 平成28年度会費・開業会費免除者の承認に関する件

支部長から申請のあった1名について、開業会費の免除が承認された。

第4号議案 狂犬病予防委員会委員の変更に関する件

狂犬病予防委員1名から辞任の申し出があったので、これを免じ、新たに1名を任ずることが承認された。

4 協議事項

(1) 平成27年度事業収支決算見込みに関する件

現時点における収支決算の見込みについて報告し承認された。

(2) 平成28年度事業計画及び収支予算に関する件

平成28年度予算における事業計画や事業内容などについて協議した。

(3) その他

第7回 理事会

平成28年3月23日(水)午後3時から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において次の事項を審議した。

議決事項

議案 平成28年度事業計画及び収支予算に関する件

平成28年度の事業計画及び収支予算について、事業計画、収支予算書、同内訳表などを基に審議し、原案のとおり可決決定された。

予 告

北支部学術研修会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2 (1) 小2 (4))

北支部長 大橋 邦啓

北支部では、6月5日(日)に日本大学 獣医麻酔・呼吸器研究室 教授 山谷吉樹先生をお招きして学術研修会を開催いたします。「動物の呼吸器疾患の診断と治療(仮)」と題しまして講義していただくことになりました。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 時 平成28年6月5日(日)

研修会 13:30~17:00

場 所 深谷市男女共同参画推進センター 多目的ホール

深谷市上柴町西4-2-14 アリオ深谷3F

深谷駅南口よりアリオ深谷行き無料循環バスを
運行しております。

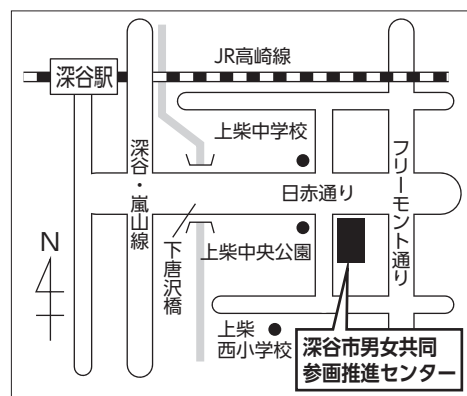
演 題 「動物の呼吸器疾患の診断と治療(仮)」

講 師 日本大学 獣医麻酔・呼吸器研究室

教授 山谷吉樹先生

参加費 埼玉県獣医師会会員 無料

会員以外の受講者 3,000円



ひろば

新入会員の抱負

埼玉県獣医師会に入会して

南第一支部 杉井 太市郎

(アポロどうぶつ病院)



市内小学校にてキャリア学習授業の講師
としてお話しさせていただきました

昨年度より埼玉県獣医師会開業部会に入会させていただきました、杉井太市郎と申します。出身大学は東京農工大学で、在学中は外科研究室で山根義久先生に師事しました。2001年に卒業後は、県下久喜市のタケダ動物病院にて竹田誠先生の下4年、都内足立区の梅島動物病院にて勝山義夫先生の下でも4年勤務し、その後、志木市にて開業いたしました。

山根先生には科学的な物の考え方というのはどういうことかや、獣医学以外に視野を広げることの大切さなど、獣医師である前に理系人として身につけておくべき心構えのようなものを教わった気がします。また、竹田先生には獣医師がプロフェッショナルとしてお金を頂いてこの仕事を生業とするに必要な姿勢、責任、学び続け磨き続けていくことの重要性、多くのことを学びました。そして勝山先生にも動物と向き合い、飼主様と向き合うことがなにより大切だと教えていただいたと思っています。3名の偉大な先輩獣医師にこの順番で薫陶を受けたことは、今思えば本当に幸運なことだったのではないかと日々その有り難みを噛みしめています。

開業地を探していわゆる診療圏調査やマーケティングを行い、数多

く出てくる統計の数字に悩まされている頃に、タケダ動物病院出身である先輩獣医師の越谷の角浩二先生に言われた「自分が一生住みたい町に開業しろ、いったん病院を開いたら動くのは難しいのだから」という言葉が、志木市で開業しようと決心した直接のきっかけになりました。都会過ぎず田舎過ぎず自分たちにちょうど良いと思ったことと、若い人が比較的多く住み着いて活気がある雰囲気のある街なのもそうでしたが、最近気づいたのは、秩父の山なみが視界の隅に常に入ってくる景色が、出身地の多摩丘陵のそれとよく似ていたことでした。心の奥底で最初から無意識にそのようなものを感じ取っていたのかも知れません。

都内にも比較的近く、動物を飼うということに意識の高い飼主様が多い中で、質の高い医療だけでなく、医療を取り巻く様々なサービスも同時に提供していかなくてはいけないんだな、と感じながら日々、悪戦苦闘しています。

今後は、自分の病院のことだけでなく地域の獣医療にも貢献をしていけるよう努力していくつもりです。ご指導ご鞭撻のほどお願いします。

さいたま市支部学術講習会開催報告

さいたま市支部学術委員 土谷 寛

3月20日（日・祝）さいたま市支部学術講習会をソニックシティビル 906にて開催しました。鳥取大学 岡本 芳晴先生をお招きして「がん治療最前線」というテーマでご講演をいただきました。

がんの3大治療以外の治療法としてさまざまな症例をご紹介いただきました。光線温熱療法・光線温熱化学療法・インドシアニンググリーン修飾リポソームと光を用いた治療等大変参考になりました。

ご参加いただきました先生方にも多くのご質問をいただき、活発な質疑応答のありました有意義な講習会でした。

<参加者内訳>

出席者	さいたま市支部	南第一支部	南第二支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
38名	20名	2名	2名	2名	1名	6名	5名	0名

南第一支部・南第二支部合同学術講習会開催報告

南第一支部長 田中 裕

南第二支部長 長澤 泰保

南第一支部・南第二支部では、3月21日（月・振休）に川口総合文化センターリリアにて合同学術講習会を開催いたしました。今回は、講師として日本獣医生命科学大学付属動物医療センター 助教授 澤田治美先生をお招きし「放射線治療総論」というテーマで講演をしていただきました。

講演は、「放射線治療とは」という基本のところから、日本獣医生命科学大学付属医療センターにおける放射線治療の実際について症例を用いながら、どのような癌に有効か、どのように行われているか、金額や副作用に至るまで惜しみなく教えていただくことができました。

この先ペットの高齢化に伴って増えるであろう腫瘍性疾患に対して、治療に至ることはもちろん、緩和ケアの一助として、放射線療法は重要な治療方法だと思われました。

急遽開催された講習会にも関わらず、多くの先生方のご参加とたくさんのご質問により、有意義な会となりましたことに感謝いたします。また、多くの質問にも丁寧にお答えをいただき、わかりやすい講習をしていただきました澤田先生にもあわせて感謝いたします。

ありがとうございました。

<参加者内訳>

出席者	さいたま市支部	南第一支部	南第二支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
30名	3名	13名	7名	0名	0名	2名	3名	2名

県幹部職員の就任挨拶について

本年4月1日付けの埼玉県庁の人事異動で新たに就任された埼玉県庁の幹部職員の皆様がそれぞれ来会され、高橋三男会長と懇談しました。

高橋会長は、埼玉県獣医師会の活動状況について説明し、獣医師会の運営について県行政当局に理解を求めるとともに、引き続き、本会活動に対する支援を要請しました。

来会者御芳名

農林部

食品安全局長 松澤 潤 様

(前職 県土整備政策課長)

畜産安全課長 岩田信之 様

(前職 熊谷家畜保健生所長)

保健医療部

部長 ^{さん} 三田一夫 様

(前職 保健医療部副部長)

副部長 北島通次 様

(前職 企画総務課長)

生活衛生課長 三田和正 様

生活衛生課主幹 福田郡盛 様

環境部

部長 宍戸信敏 様(前職 知事特別秘書)

みどり自然課長 豊田雅裕 様(前職 資源循環推進課長)

みどり自然課主査 伊藤麗子 様



左から 松澤 潤食品安全局長、高橋三男会長、岩田信之畜産安全課長 (農林支部)



左から 福田郡盛生活衛生課主幹 (衛生支部)、三田一夫保健医療部長、高橋三男会長、北島通次副部長、三田和正生活衛生課長 (衛生支部)



左から 宍戸信敏環境部長、高橋三男会長、豊田雅裕みどり自然課長、伊藤麗子みどり自然課主査 (農林支部)

お知らせ

衛生支部会員の異動状況（退職者を含む）

【埼玉県】

本課・保健所・衛生研究所・動物指導センター

課所名（所属）	職名	氏名	旧所属及び職名
生活衛生課	主 幹	加藤 知子	草加保健所 生活衛生・薬事担当 担当部長
食品安全課	主 幹 主 査 主 任	片山 智之 安藤 陽子 牛窪 慧	狭山保健所 生活衛生・薬事担当 担当課長 朝霞保健所 生活衛生・薬事担当 主任 川口保健所 生活衛生・薬事担当 技師
川口保健所	副 所 長 担 当 課 長	橋谷田 元 牧野 美紀	生活衛生課 環境衛生・ビル監視担当 主幹 朝霞保健所 生活衛生・薬事担当 担当課長
朝霞保健所	主 任	小池 航平	狭山保健所 生活衛生・薬事担当 主任
春日部保健所	担 当 部 長	山我 伸代	鴻巣保健所 生活衛生・薬事担当 担当部長
草加保健所	担 当 課 長	徳永志帆子	川口保健所 生活衛生・薬事担当 担当課長
鴻巣保健所	主 任	堤 隆至	食品安全課 監視・食中毒担当 主任
東松山保健所	主 任 技 師	松崎 文秀 石原 拓樹	加須保健所 生活衛生・薬事担当 主任 食肉衛生検査センター 食鳥検査担当 技師
狭山保健所	担 当 課 長	野島奈保美	食品安全課 特別監視担当 主査
幸手保健所	担 当 部 長	猪野富美子	春日部保健所 生活衛生・薬事担当 担当部長
熊谷保健所	担 当 課 長 担 当 課 長	進藤 数敏 小西亜矢子	動物指導センター南支所 担当課長 東松山保健所 生活衛生・薬事担当 主任
動物指導センター	担 当 課 長	玉城 繁良	熊谷保健所 食品監視担当 担当課長

食肉衛生検査センター

課所名（所属）	職名	氏名	旧所属及び職名
食肉衛生検査センター （精密検査担当）	担 当 部 長 主 任	長谷部 俊 [※] 萩原 晶代	さいたま市保健所 食品衛生課長 鴻巣保健所 生活衛生・薬事担当 主任
（食鳥検査担当）	担 当 部 長	鳥原 正人	食品安全課 特別監視担当 主幹
（食肉検査担当・川口分室）	担 当 課 長	木村 亜子	食肉衛生検査センター 白子支所 担当課長
北部支所			
（食肉検査担当）	担 当 部 長	小林 一義	本庄保健所 生活衛生・薬事担当 担当部長
（食肉検査担当）	担 当 部 長	新井 陽子	動物指導センター 担当課長

※さいたま市から埼玉県へ復職

＜退職＞

女子栄養大学 栄養学部
齊藤 守弘（食肉衛生検査センター 精密検査担当 担当部長）→食品衛生学研究室 教授
小野 一晃（食肉衛生検査センター 川口分室 担当課長）
荒木 典晴（食肉衛生検査センター 川口分室 専門員）
横張 康夫（川口保健所 生活衛生・薬事担当 担当部長）

【さいたま市（保健福祉局）】

課所名（所属）	職名	氏名	旧所属及び職名
さいたま市 食肉衛生検査所	主査（獣）	媚山 正彦	さいたま市食肉衛生検査所 食肉検査係 主任（獣）
	主任（獣）	高山 和之	さいたま市動物愛護ふれあいセンター 管理指導係 主任（獣）
	主任（獣）	樋口 水輝	さいたま市保健所 環境薬事課 環境衛生係 主任（獣）
さいたま市 健康科学研究センター	係長（獣）	土屋 彰彦	さいたま市健康科学研究センター生活科学課 病理微生物係 主査（獣）
	主査（獣）	杉原 将治	さいたま市健康科学研究センター 保健科学課 総務企画係 主任（獣）
厚生労働省（派遣）		村山 悠子	さいたま市食肉衛生検査所 食肉検査係 主任（獣）

＜退職＞

長谷部 俊（さいたま市保健所食品衛生課長）→埼玉県食肉衛生検査センター 精密検査担当 担当部長

広告

胃腸と皮膚が気になる小型犬のための総合栄養食

Dr. CREDO No.1
ドクタークレド

- 食物アレルギーの原因となりにくい米と鶏肉を使用
- 優れた栄養バランスで皮膚・被毛の健康をサポート
- 健康的な腸内環境を保ち抵抗力を維持
- 抗酸化成分配合で毎日の健康を維持

本製品は小型成犬の健康維持をサポートするフードです。

『ドクタークレド』は、人の食品と同等基準の品質と安全性に、美味しさをプラスした動物病院専用フードです。
タイの世界的食品メーカー「ベタグロ社」の GMP・HACCP・ISO の認定を受けた工場で製造しています。



森久保薬品株式会社

神奈川県厚木市栄町1-8-17 TEL: 046-222-2333
東京: 042-564-2381 埼玉: 048-290-0881 三重: 046-848-2112 神奈川: 046-231-0820
大阪: 028-643-1661 広島: 085-234-5270 群馬: 027-230-8322 熊本: 028-668-3399
沖縄: 029-241-5131 福岡: 0476-40-5811 札幌: 0475-24-1613

農林支部会員の異動状況（退職者を含む）

課所名（所属）	職名	氏名	旧所属及び職名
畜産安全課 （企画担当） （家畜衛生担当） （畜産振興担当）	課長 副課長 主査 主幹 主査 主幹 技師	岩田 信之 野澤 裕子 吉田 香 田中 美貴 原嶋 敦司 加藤 幸彦 川越 浩平	熊谷家畜保健衛生所 所長 畜産安全課 主幹 農業技術研究センター 専門研究員 川越農林振興センター 担当部長 秩父高原牧場 担当課長 畜産安全課 主幹 秩父高原牧場 技師
中央家畜保健衛生所 （家畜防疫担当） （病性鑑定担当） （畜産支援・安全対策担当）	所長 担当部長 担当部長 担当課長 担当部長 専門員	丸山 盛司 原 裕 山品 恒郎 吉田 輝美 窪田 美佳 山田 均	畜産安全課 副課長 埼玉県浦和競馬組合 主幹 熊谷家畜保健衛生所 担当部長 中央家畜保健衛生所 担当課長 熊谷家畜保健衛生所 担当部長 中央家畜保健衛生所 担当部長
川越家畜保健衛生所 （家畜防疫担当）	副所長 担当課長	堀井菜摘子 武末 寛子	畜産安全課 主幹 熊谷家畜保健衛生所 担当課長
熊谷家畜保健衛生所 （家畜防疫担当） （畜産支援・安全対策担当）	所長 担当部長 専門員 担当部長	宇田川浩一 馬場 未帆 山井 英喜 渡辺 志保	埼玉県浦和競馬組合 野田管理事務所長 川越家畜保健衛生所 担当課長 川越家畜保健衛生所 担当部長 畜産安全課 主査
秩父高原牧場 （育成・ふれあい担当）	担当課長 担当課長 担当課長	亀田 光澄 吉田 徹 青山 達也	農業大学校 助教授 川越家畜保健衛生所 担当課長 中央家畜保健衛生所 担当課長
農業技術研究センター （品種開発・ブランド育成研究担当）	担当部長	福田 昌治	秩父高原牧場 担当部長
東松山農林振興センター （地域支援担当）	担当部長	多勢 景人	中央家畜保健衛生所 担当部長
川越農林振興センター （地域支援担当）	担当部長	山本 信義	東松山農林振興センター 担当部長
農業大学校	助教授	油井 武	中央家畜保健衛生所 担当課長
埼玉県浦和競馬組合 （業務課）	管理事務所長 主幹	黒田 浩之 田口 清明	中央家畜保健衛生所 担当部長 熊谷家畜保健衛生所 担当部長

<退職>

須賀 幸司（中央家畜保健衛生所 所長）

山井 英喜（川越家畜保健衛生所 担当部長）→再任用（熊谷家畜保健衛生所 専門員）

山田 均（中央家畜保健衛生所 担当部長）→再任用（中央家畜保健衛生所 専門員）

2016年春季合同学会参加登録費の助成等について

第92回日本獣医麻酔外科学会 ・ 第104回日本獣医循環器学会・
第59回日本獣医画像診断学会

標記合同学会がさいたま市内において開催されるに当たり、本会では会員の獣医学術の研鑽向上のため、参加登録費の軽減並びに参加登録費の一部助成措置を講じることとなりました。

つきましては、下記にご留意の上、参加登録等事務手続きをお願いします。

1 合同学会の内容（詳細は、本会報に同封のパンフレットをご覧ください。）

- (1)開催月日 平成28年 6月17日(金)～6月19日(日)
- (2)会 場 さいたま市 大宮ソニックシティ
- (3)大会長 第92回日本獣医麻酔外科学会 原 康(日本獣医生命科学大学)
第104回日本獣医循環器学会 竹村直行(日本獣医生命科学大学)
第59回日本獣医画像診断学会 藤田道郎(日本獣医生命科学大学)
- (4)後 援 公益社団法人 埼玉県獣医師会

2 助成措置等の内容

(1)参加登録費の軽減（全ての会員が適用となります。）

埼玉県獣医師会会員については、次のとおり軽減されます。(抄録代を含む。)

- ◎ 事前登録 学会非会員 14,000円→10,000円(学会の会員と同額となります。)
- ◎ 当日登録 学会非会員 16,000円→12,000円(同 上)

※同封の振込用紙にて「事前登録費」の振込みを行う場合には、必ず、「埼玉県獣医師会」欄に「○」を付けてください。

振込先 ゆうちょ銀行 口座番号 00130-3-639016

口 座 名 2016年春季合同学会

事前登録振込期限 平成28年 5月31日(火)まで

(2)参加登録費の助成(開業支部会員のみ適用となります。)

埼玉県獣医師会開業支部会員については、参加登録費の軽減とともに、参加登録費の一部も助成されます。

- ◎ 助成金額 一人当たり 5,000円(当日、学会の受付終了後、埼玉県獣医師会
コーナーまでおいでください)

以上

②株式会社 武蔵野銀行

平成28年4月1日

公益社団法人 埼玉県獣医師会 御中

株式会社 武蔵野銀行
地域サポート部 成長分野推進グループ
医療福祉担当

お知らせ

弊行では、貴会との提携によります会員の皆様向けに「むさしの獣医師会ローン」(運転資金・設備資金)の取扱いをしております。つきましては、新規の資金調達を是非ともこの機会にご検討していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、商品の詳しい説明につきましては、各店窓口までお問合せください。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

以 上

切り抜きニュース

世界医師会・獣医師会 北九州で国際会議 —11月開催 人獣共通の感染症対策—

エボラ出血熱や新型インフルエンザなど、人獣共通の感染症対策について協議する「世界獣医師会—世界医師会『ワンヘルス』に関する国際会議」(11月、北九州市)の日本側関係者が8日、県庁で共同記者会見を開いた。日本獣医師会の藏内勇夫会長は「医師と獣医師の連携体制作りを国内からアジア、世界に広げる機会にしたい」と述べた。

世界の感染症の6割は人と動物に共通するとされる。動物からマダニを媒介して感染する重症熱性血小板減少症候群(SFTS)は、医師と獣医師の協力でウイルスを特定するなど二つの領域の連携が重要となっている。

会議は11月10、11の両日、小倉北区のリーガロ

イヤルホテル小倉であり、欧米やケニア、ベトナムなど世界約40カ国の約500人が参加を予定。2002年にノーベル化学賞を受賞した田中耕一さんが基調講演する。会議では人と動物の健康・環境保全を一体的に対応する「ワンヘルス」の概念について議論する他、共通感染症発生時の医師と獣医師による防疫協力のあり方なども話し合う。また、一般向けに宇宙飛行士の毛利衛さんによる県民公開講座(無料)が予定されている。



「ワンヘルス」のテーマをアピールする(左から)北橋・北九州市長、藏内・日本獣医師会会長、横倉・日本医師会会長、小川知事

小川洋知事らと共同会見した日本医師会の横倉

義武会長は「グローバル化で感染症の世界規模のまん延が危惧されている。医師と獣医師が知を集めて対策を推進したい」。北九州市の北橋健治市長は「行政としてできる限りの支援をする。5月のG7北九州エネルギー相会合のノウハウを生かしたい」と語った。

【門田陽介】

毎日新聞 福岡都市圏版 4月9日(土)

耐性菌対策行動計画を決定 —政府 抗菌薬使用量3分の2に—

政府は5日、関係閣僚会議を開き、薬が効かない薬剤耐性菌の対策として初の行動計画を決定した。耐性菌の発生は抗菌薬の使い過ぎが一因とされるため、使用量を2020年までに13年比で3分の2に減らす目標を掲げた。風邪などの患者には、抗菌薬の処方を制限することも検討する。

行動計画では、抗菌薬の適正使用につながるよう、医療機関のための指針などを整備。耐性菌は家畜やペットから人に感染することもあるため、こうした動物からの検出状況を調べる体制を強化するとした。院内感染で問題になる黄色ブドウ球菌や大腸菌などは、耐性菌の割合を削減する目標をそれぞれ設定した。

耐性菌による死者数は、50年には世界で1千万人に上るとの推計もある。世界保健機関(WHO)は昨年5月、耐性菌に対する行動計画を2年以内につくることを加盟国に求めていた。

(福宮智代)

朝日新聞 4月6日(水)

事実上自由化するべきだとする提言をまとめた。流通経路を多様化することで、酪農家の手取りを増やし、離農の増加やバター不足を食い止める狙いがある。

国内で生産される生乳の9割以上は、「ホクレン農業協同組合連合会」(北海道)など全国10の「指定団体」に集められ、国や乳業団体などが一体となって需給や価格を管理している。普段は高く売れる飲用牛乳を優先的につくり、余ったときにバターをつくるなど、生産量を調整する機能もある。

この制度は乳製品の安定供給に寄与してきた一方、仕組みが画一的で、品質向上に向けた農家の努力が買い取り価格にあまり反映されないといった欠点が指摘されている。バター不足の際に柔軟に対応できないケースも多く、与党内にも「制度の硬直化が目立ち、改革が必要だ」(農林族議員)との声がある。

提言は、指定団体の特別扱いをやめるよう法改正を促している。バターなどをつくる際に指定団体経由で支払われている補助金を、「アウトサイダー」と呼ばれる、指定団体と取引がない酪農家も受け取れるように改め、酪農家が生乳を高く売れる取引先を自由に選べるように流通を自由化していくことを求めている。

また、国が緊急輸入したバターが小売店に十分行き渡らない事態が数年続いているため、卸売業者の流通計画を確認するなどの改革も進めるべきだとした。

ただ、ホクレンなどの指定団体は制度の維持を求めており、提言の実現には抵抗も予想される。

(大畑滋生)

朝日新聞 4月1日(金)

生乳取引 事実上の自由化提言 —規制改革会議 バター不足食い止め狙い—

政府の規制改革会議の農業ワーキンググループ(WG)は31日、生乳(搾ったままの牛乳)の取引を

平成28年度埼玉県獣医師会学術広報版

(平成28年 4月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
4 月			
5 月			
6 月 5 日(日)		北支部 「動物の呼吸器疾患の診断と治療（仮）」 日本大学 山谷 吉樹 先生 (深谷市 深谷市男女共同参画推進センター)	
6 月17日(金) ～19日(日)	第92回日本獣医麻酔外科学会／第104回日本獣医循環器学会／第59回日本獣医画像診断学会 2016春季合同学会 (さいたま市 大宮ソニックシティ)		
7 月18日 (月・祝)		東支部 「皮膚科のアップデートする！世界獣医皮膚科会議をふまえて」 犬と猫の皮膚科 村山 信雄 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
7 月24日(日)		南第一支部・南第二支部 「難治性の下痢・嘔吐の診断・治療・予後（2）」 日本小動物医療センター 中島 亘 先生 (川口市 川口総合文化センターリリア)	
8 月			
9 月 4 日(日)		東支部 「演題：未定」 日本大学生物資源科学部 枝村 一弥 先生 (久喜市 久喜総合文化会館)	
9 月11日(日)	平成28年度 関東・東京合同地区獣医師大会 (川崎)、獣医学術関東・東京合同地区学会 (神奈川県川崎市 ホテルKSP)		
10月			
11月27日(日)		東支部 「演題：未定」 日本獣医生命科学大学 長谷川 大輔 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
12月	農林支部 平成28年度埼玉県家畜保健衛生業績発表会		
平成29年 1 月			
2 月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
2 月24日(金) ～26日(日)	平成28年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (石川) (石川県立音楽堂ほか)		
3 月			

事務局より

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vma.org/>

ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | | | |
|-------|---|------------|---|
| 3月17日 | 第4回総務委員会（さいたま市 埼玉県農業共済会館） | 6月3日 | 埼玉県畜産会第61回通常総会（熊谷市 ホテル・ヘリテージ） |
| 3月18日 | 平成27年度学校法人シモゾノ学園大宮国際動物専門学校卒業式（さいたま市 パレスホテル大宮） | 6月5日 | 北支部学術講習会（深谷市 深谷市男女共同参画推進センター） |
| 3月20日 | さいたま市支部学術講習会（さいたま市 ソニックシティ） | 6月8日 | 埼玉県獣医師会第68回定時総会（さいたま市 大宮ラフォーレ清水園） |
| 3月21日 | 南第一支部・第二支部合同学術講習会（川口市 川口総合文化センターリリア） | 6月10日 | 埼玉県農業共済組合連合会第68回通常総会（さいたま市 埼玉県農業共済会館） |
| 3月22日 | 埼玉県オーエスキー病防疫協議会（さいたま市 県民健康センター） | 6月17日～19日 | 第92回日本獣医麻酔外科学会・第104回日本獣医循環器学会・第59回日本獣医画像診断学会 2016年春季合同学会（さいたま市 大宮ソニックシティ） |
| 3月23日 | 第6回理事会、第7回理事会（さいたま市 埼玉県農業共済会館） | 6月22日 | 第72回日本獣医師会通常総会・理事会（東京都港区 明治記念館） |
| 3月24日 | 第6回日本獣医師会理事会（東京都港区 日本獣医師会） | 7月18日 | 東支部学術講習会（越谷市 越谷サンシティ） |
| 4月10日 | 平成28年度第1回関東・東京合同地区獣医師会理事会（川崎市 ホテルKSP） | 7月24日 | 南第一支部・第二支部合同学術講習会（川口市 川口総合文化センターリリア） |
| 4月28日 | 埼玉県獣医師会監事監査（さいたま市 埼玉県農業共済会館） | 9月4日 | 東支部学術講習会（久喜市 久喜総合文化会館） |
| 4月28日 | 第1回獣医事調査委員会（さいたま市 埼玉県農業共済会館） | 9月11日 | 平成28年度関東・東京合同地区獣医師大会（川崎）、獣医学術関東・東京合同地区学会（神奈川県川崎市 ホテルKSP） |
| 4月28日 | 彩の国さいたま魅力づくり推進協議会平成28年度総会（さいたま市 さいたま共済会館） | 11月9日 | 日本獣医師会全国獣医師会会長会議（福岡県北九州市 リーガロイヤルホテル小倉） |
| 5月9日 | 第1回総務委員会（さいたま市 埼玉県農業共済会館） | 11月10日～11日 | 第2回世界獣医師会-世界医師会 “One Health” に関する国際会議（福岡県北九州市 リーガロイヤルホテル小倉） |
| 5月12日 | 第1回理事会（さいたま市 埼玉県農業共済会館） | 11月12日 | 日本獣医師会主催2016動物感謝デーin JAPAN（福岡県北九州市 西日本総合展示場） |
| 5月18日 | 埼玉県畜産会理事会（熊谷市 ホテル・ヘリテージ） | 11月27日 | 東支部学術講習会（越谷市 越谷サンシティ） |
| 5月22日 | さいたま市支部総会（さいたま市 ブリランテ武蔵野） | 平成29年 | |
| 5月22日 | 南第一支部総会（川口市 川口総合文化センターリリア） | 2月24日～26日 | 平成28年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会（石川）（石川県金沢市 石川県立音楽堂ほか） |
| 5月24日 | 西支部総会（東松山市 紫雲閣） | | |
| 5月25日 | 北支部総会（深谷市 埼玉グランドホテル深谷） | | |
| 5月27日 | 南第二支部総会（北本市 中丸公民館） | | |
| 5月29日 | 東支部総会（越谷市 越谷サンシティ） | | |
| 5月31日 | 第1回日本獣医師会理事会（東京都港区 日本獣医師会） | | |

編集後記

熊本大震災によって被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。阪神淡路大震災、東日本大震災、中越地震そして九州の熊本大震災と息を継ぐ暇のないほどの間隔で日本列島を地震が襲います。被災の痛みに関心し、連帯して再建・復興に取り組むことが求められます。最初の一步としての義援金募集が始まりました。同胞獣医師の支援を柱とした義援金募集ですので多くの本会会員のご芳志を賜りたいと願っています。

日本列島がプレート境界上に存在するために、断層帯が錯綜し様々な力の働く方向により地震が発生するようです。我々の科学は、気象や宇宙開発で明らかなように地球表層の現象は随分分析され、天候の予測や大気圏外の宇宙空間に人工衛星を打ち上げることを可能にしています。一方、地球内部のことに關しては、現象を予測できるだけの知見が集積されていないようです。経済力があり科学立国である我が国は、地震発生機の解明に向けた基礎研究を国是と定めるぐらいの意気込みで対処する必要があります。大規模な地震研究を今から開始したとしても、信頼性が高く効果のある地震予知を確立するには百年単位の進歩を考えなくてはならないでしょう。地震発生時の惨状を考慮すれば、医学研究に向けられる研究費の一割でも早急に地震研究へ振り向けていただきたいものです。

有史以来、地震、火山噴火や風水害といった自然災害とともに過ごしてきた日本人には、独特の『無常観』が育まれています。地震や台風のないヨーロッパ諸国においては、自然を恐れることなく、自然を克服の対象として認識し科学が発達してきました。生命科学もその例外ではなく、知らずのうちに病気を克服し不老不死を目指して

いるかのように、発展してきています。しかし、平均寿命の延びにも陰りが見え、長寿に伴う介護の負担などから人々は、自己完結型ともいえる平穩で他人の介在しない死を迎える人生の過ごし方を志向されているようにも思われます。病気を克服の対象と考えず、共存の道を探ることとし、老化や死を必然として受け入れる心のありようこそ人生の幸せではないかと考える人々が徐々にではありますが増えてきています。治水のための堤防やダムも完成したその時から水底の堆積とともに建造物の劣化が始まります。地震、火山噴火や風水害などの自然の驚異は、人類の科学がどんなに進歩しても克服し制御することができない現象と思われれます。したがって、科学の目的は自然の驚異と人類の共存の道筋を見出すことになるでしょう。病気や老化や死は人間にとって避けることのできないことであることと同様に、自然災害も人類にとって避けることのできない現象と言えるでしょう。他者の病気であってもいつの日か必ず自らの身に起こる病と認識して初めて病者を思いやることができます。社会は災害の被害を最小限にするための研究を促し、被災者救済のための財政援助をお願いしたい。住宅が崩壊した被災者の方々の心中を察すると悲しくて声も出ません。社会として被災者の方々への援助が完全になされることを心から願ってやみません。

会員の皆様には、被災された同胞獣医師の方々の復興の一助となるように、義援金にご協力いただけるように重ねてお願い申し上げます。

来春、全ての国民が心から桜の開花を喜べる日が来ることを願いつつ4月号をお届けします。

(初雁)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言－」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。



ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228

TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870

TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24

TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243

TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1

TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4

TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564